



製品安全データシート

[混合物用(塗料用)]

整理番号 TYM-02-07

| | | | | |
|----------------|------------|---|-------|--------------|
| 1.製品及び会社 情報 | 製品名 | セトールBLデコール(各色) | | |
| | 製品説明 | 種類 : アクリル樹脂系塗料 主な用途 : 屋内木部塗装 | | |
| | 会社名 | トーヨーマテリア株式会社 | | |
| | 住所 | 〒107-8320 東京都港区赤坂7-6-38 | | |
| | 担当部門 | シッケンズ課 | 作成・改定 | 2007.09.03 |
| | 電話番号 | 03-5563-8267 | FAX番号 | 03-5563-8270 |
| | 緊急連絡先 | 担当部門に同じ | 電話番号 | 担当部門に同じ |
| 2.危険有害性の 要約 | 【GHS分類】 | 引火性液体 : 該当しない 急性毒性 経口 : 区分外 経皮 : 区分4 吸入 : 区分4 皮膚刺激/腐食性 : 区分3 眼損傷/眼刺激性/眼刺激性 : 区分外 呼吸器感作性/皮膚感作性 : 区分外 生殖細胞変異原性 : 区分外 発がん性 : 区分外 生殖毒性 : 区分2 特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露) : 区分1 特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露) : 区分2 吸引性呼吸器障害性 : 区分外 水性環境有害性 (急性) : 区分3 水性環境有害性 (慢性) : 分類できない | | |
| | 【GHSラベル要素】 | [絵表示]   [注意喚起後] 危険 | | |
| | [有害性] | ・皮膚に接触すると有害 ・吸入すると有害 ・軽度の皮膚刺激 ・強い眼刺激 ・生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い ・発がんのおそれの疑い ・中枢神経系、血液、腎臓、肝臓の障害 ・長期または反復暴露による呼吸器系の障害のおそれ ・水性生物に有害 | | |
| | [予防策] | ・保護眼鏡、保護面を着用すること。 ・取り扱い後はよく手を洗うこと。 ・換気の良い場所で使用すること。 ・使用時に飲食、喫煙をしないこと。 ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・使用前に取り扱い説明書を入手すること。 ・必要時以外は環境への放出を避けること。 | | |
| | [応急処置] | ・皮膚についた場合、多量の水と石鹸で洗うこと。 | | |

| | | | | |
|----------------------|---|---|---------------|-----------|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・気分が悪いときは医師に連絡すること。 ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。またコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。 ・眼の刺激が続く場合は医師の診断/手当てを受けること。 ・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。 ・皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。 ・暴露または暴露の懸念がある場合、医師の診断/手当てを受けること。 | | | |
| | <p>[保管]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・容器を密閉し涼しく換気の良い場所で保管すること。 <p>[廃棄]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容物や容器は都道府県の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託すること。 | | | |
| 3.組成及び成分情報 | 成分及び含有量（危険有害物質を対象） | | | |
| | 成分名 | CAS No. | 含有量（%） | 備考 |
| | エチレングリコールモノブチルエーテル | 121-44-8 | 1 ～ 5% | |
| | プロピレングリコール | 57-55-6 | 1 ～ 5% | |
| | 酸化チタン | 13463-67-7 | 0 ～ 3% | |
| | 赤色酸化鉄 | 1309-37-1 | 0 ～ 1% | |
| | カーボンブラック | 1333-86-4 | 0 ～ 1% | |
| 4.応急処置 | 眼に入った場合 | <ul style="list-style-type: none"> ☆ 直ちに大量の清浄な水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。 ☆ できるだけ早く医師の診断を受けること。 | | |
| | 皮膚に付着した場合 | <ul style="list-style-type: none"> ☆ 付着物を布で素早く拭き取る。 ☆ 大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーなどは使用しないこと。 ☆ 外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。 | | |
| | 吸入した場合 | <ul style="list-style-type: none"> ☆ 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所で安静にし、医師の診断を受けること。 | | |
| | 飲み込んだ場合 | <ul style="list-style-type: none"> ☆ 誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。 ☆ 嘔吐物は飲み込ませないこと。 ☆ 医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。 | | |
| 5.火災時の措置 | 使用可能消火剤 | 水 [○]、炭酸ガス [○]、泡 [○]、粉末 [○] 乾燥砂 [○]、その他 [] | | |
| | 消火方法 | ☆ このものに可燃性はない。 | | |
| 6.漏出時の措置 | <ul style="list-style-type: none"> ☆ 作業の際には、適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。 ☆ 漏出物は、密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。 ☆ スコップ、ウェスなどで回収する。大量の流出には盛り土などで囲って流出を防止する。水での洗浄なども、河川へ排出されると環境汚染を引き起こす恐れがあり注意すること。 ☆ 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。 | | | |
| 7.取扱い及び保管上の注意 | <p>取扱上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 換気の良い場所で取り扱う。 ☆ 容器はその都度密栓する。 ☆ 皮膚、粘膜又は着衣に触れたり眼に入らないような適切な保護具を着用する。 ☆ 取り扱い後は、手、顔などを良く洗い、休憩所などに手袋等の汚染保護具は持ち込まないこと。 | | | |

| | | | | | |
|------------------------------------|---|---|----------------------------------|---------------------|--|
| | 保管上の注意 ☆ 日光の直射を避ける。 ☆ 通風の良いところに保管する。 | | | | |
| 8. 暴露防止及び保護措置 | 組成物質の有害性及び暴露濃度基準 | | | | |
| | 物質名 | 管理濃度 | ACGIH(TLV) | IARC | |
| | エチレングリコールモノブチルエーテル | 25ppm | 121mg/m ³ | | |
| | プロピレングリコール | | | | |
| | 酸化チタン | | 10mg/m ³ | 3 | |
| | 赤色酸化鉄 | | 5mg/m ³ | 3 | |
| | カーボンブラック | | 3.5mg/m ³ | 2B | |
| | 組成物質に関する有害性情報 ☆ 特になし | | | | |
| | 製品に関する有害性情報 ☆ 特になし | | | | |
| | 設備対策 ☆ 特別に必要な | | | | |
| | 保護具 | 眼の保護 | ☆ 保護メガネを着用すること。 | | |
| | | 皮膚の保護 | ☆ 有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。 | | |
| | | 呼吸器系の保護 | ☆ スプレー作業を行う場合には、適切な保護マスクを着用すること。 | | |
| | | その他の保護具 | | | |
| 9. 物理的及び化学的性質 | 状態 | : 液体 | | | |
| | 色 | : 各色 | | 臭気 : 特有の臭気あり | |
| | 沸点 | : 100℃ | | 蒸気圧 : | |
| | 密度(比重) | : 1.04 | | pH値 : 該当せず | |
| | その他 | 特になし | | | |
| 10. 安定性及び反応性 | 製品特性 | 引火点 : | 100℃ | 発火点 : | |
| | | | | 205℃ | |
| | | 爆発限界 : | (下限) 0.9% | (上限) % | |
| | 反応性 安定性 | 接触により危険性のある物質 特になし | | | |
| | | 燃焼などによる有害性ガスの発生 このものは燃えないが、塗膜が燃えた場合はCO等の有毒ガスを発生する恐れがある。 | | | |
| その他の反応性情報 普通の条件での反応性はない。 | | | | | |
| | その他の危険情報 特になし | | | | |

| 11.有害性情報 | 組成物質の健康有害性情報（危険有害物質を対象） | | | |
|--|--|---|--------|------------|
| | 急性毒性 | | | |
| | 経口 | 経皮 | 吸入(蒸気) | 吸入(粉塵、ミスト) |
| エチレングリコールモノブチルエーテル | 区分4 | 区分2 | 区分2 | 分類できない |
| プロピレングリコール | 区分外(20000mg/kg) | 区分外(22500mg/kg) | 分類できない | 分類できない |
| 酸化チタン | 区分外 | 区分外 | 分類対象外 | 分類できない |
| 赤色酸化鉄 | 分類できない | 分類できない | 分類対象外 | 分類できない |
| カーボンブラック | 区分外 | 分類できない | 分類対象外 | 分類できない |
| | 皮膚腐食・刺激 | 眼損傷・刺激 | 呼吸器感作性 | 皮膚感作性 |
| エチレングリコールモノブチルエーテル | 区分2 | 区分2A | 分類できない | 分類できない |
| プロピレングリコール | 分類できない | 分類できない | 分類できない | 分類できない |
| 酸化チタン | 区分外 | 区分2B | 分類できない | 分類できない |
| 赤色酸化鉄 | 区分2 | 区分1 | 分類できない | 分類できない |
| カーボンブラック | 分類できない | 分類できない | 分類できない | 分類できない |
| | 生殖細胞変異原性 | 発がん性 | 生殖毒性 | |
| エチレングリコールモノブチルエーテル | 区分外 | 区分外 | 区分2 | |
| プロピレングリコール | 分類できない | 分類できない | 分類できない | |
| 酸化チタン | 区分外 | 区分外 | 分類できない | |
| 赤色酸化鉄 | 分類できない | 区分外 | 分類できない | |
| カーボンブラック | 分類できない | 区分2 | 分類できない | |
| | 特定標的臓器(単回) | 特定標的臓器(反復) | 吸引性呼吸器 | |
| エチレングリコールモノブチルエーテル | 区分1(中枢神経系、血液、腎臓、肝臓) 区分3(気道刺激性) | 分類できない | 区分外 | |
| プロピレングリコール | 分類できない | 分類できない | 区分外 | |
| 酸化チタン | 区分3(気道刺激性) | 分類できない | 分類できない | |
| 赤色酸化鉄 | 区分3(気道刺激性) | 区分1(呼吸器系) | 分類できない | |
| カーボンブラック | 分類できない | 分類できない | 分類できない | |
| 12.環境影響情報 | ☆ 漏洩、廃棄などの際には環境に影響を与える恐れがあるので取り扱いに注意する。 特に、製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。 | | | |
| 13.廃棄上の注意 | ☆ 廃塗料、容器の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。 ☆ 容器、機械装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。 ☆ 排水処理、焼却などにより発生した排気物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。 | | | |
| 14.輸送上の注意 | 共通 | ☆ 取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。 ☆ 容器漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。 | | |
| | 陸上輸送 | ☆ 関係法規には該当しない | | |
| | 海上輸送 | ☆ 船舶安全法には該当しない | | |
| | 航空輸送 | ☆ 航空法には該当しない | | |
| | 国連番号 | なし | | |
| | 指針番号 | なし | | |
| 15.適用法令 | ☆ 関連法規には該当しない | | | |
| 16.その他の情報 | 主な引用文献 ☆ (社)日本塗料工業会編 「原材料物質データベース」 ☆ (社)日本塗料工業会編 「GHS対応MSDS・ラベル作性ガイドブック暫定版」 | | | |
| 【注意】 危険、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分ご注意ください。 | | | | |